

# マイタイトル+DX

## 取り扱い説明書

ユーザー登録はこちら  
<http://www.de-net.com/pc>

DE-129



<http://www.de-net.com/>

# 目次

はじめに・動作環境	01
ご注意ください・その他	02
インストール・アンインストール方法	03
起動方法	04
使用者の登録方法	05～06
画面説明	07～11
各種設定方法	11～16
グラフ・ランキング表示方法	17
ユーザー選択・その他	18
練習の進め方	19～20
練習問題の作り方	21
サポート情報	22
ローマ字表	裏表紙

## はじめに

この度は、株式会社De-Netの『タイプトレーナDX』をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。  
「タイピングはキー配列で覚えるのではなく、指と体で覚える」  
本ソフトは、英単語を何度も書いて覚えるように、まずは指の動きで単語を覚え、自然にキーボードを見ずに打てる単語を増やしていく新しいタイプのタイピングソフトです。  
教育機関にも支持され数多くの学校にも導入されています。

## 動作環境

対応OS	Windows 98/Me/2000/XP(Home/Pro)
CPU	PentiumII 以上
メモリ	128MB以上 (256MB以上推奨)
	WindowsXPの場合256MB以上 512MB以上推奨
ディスプレイ	1024x768以上の解像度で色深度16bit以上表示可能なもの
CD-ROM	倍速以上
ハードディスク	100MB以上の空き容量(インストール時)
その他	日本語キーボード

### ご注意ください。

#### インターネット接続環境推奨

OSが正常に動作している環境でお使いください。ServerOSには対応しておりません。  
日本語OS専用ソフトです。Windows 2000/XPの場合は管理者権限を持ったユーザーでお使い下さい。  
本ソフトで流れるタイプ音を聞くためには、サウンドカード等のWaveファイルを再生できる環境が必要です。  
本ソフトで表示される検定等のレベルはあくまで一般的な目安です。合格を保証するものではありません。  
成績グラフ等の印刷機能はありません。ご注意ください。  
各種アップデート、最新情報の取得にはインターネット環境が必要となります。

#### その他ご注意

複数台のパソコンで使用する場合には台数分のライセンスが必要です。  
詳しくはユーザーサポートまでお問い合わせください。  
その他ご不明な点などもユーザーサポートまでお問い合わせください。  
ユーザーサポートの通信料・通話料はおお客様の負担となります(サポート料は無料です)。  
本ソフトの動作以外のご質問や、検定・各種専門知識などのお問い合わせには、お答えできない場合があります。

#### 開封後の商品について

製造上の原因による製品不良の場合は、新しい製品と交換させていただきます。  
また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので、予めご了承くださいませ  
ようお願い申し上げます。

### その他

Microsoft Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。  
記載されている各会社名、商品名等は各社の商標または登録商標です。  
本ソフトを運用された結果、お客様の期待した効果が得られなかった場合及び、本ソフトの使用により発生した損害・影響につきましては弊社または販社は一切の責任を負わないものとします。  
WindowsOSは更新した状態でお使いください。  
また、パソコン等ハードウェア自体のトラブルにつきましては各メーカー様へお尋ねくださいますようお願い申し上げます。  
本ソフトを著作者の許可無く賃貸業などの営利目的で使用すること、並びに改造リバースエンジニアリングすることを禁止します。  
製造上の原因による製品不良の場合は、新しい製品と交換させていただきます。  
また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承くださいませ  
ようお願い申し上げます。

# インストール・アンインストール方法

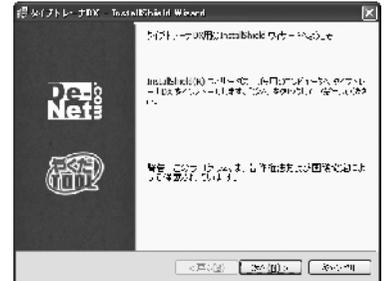
本ソフトをインストールする前に以下の事項をご確認願います。

起動中の他のアプリケーションソフトを停止させる

他のアプリケーションが起動している最中や、ウイルス対策ソフトなどの常駐型ソフトが起動している場合は、機能を事前に停止・又は終了させてからインストールの作業を行ってください。

WindowsOSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合がございます。

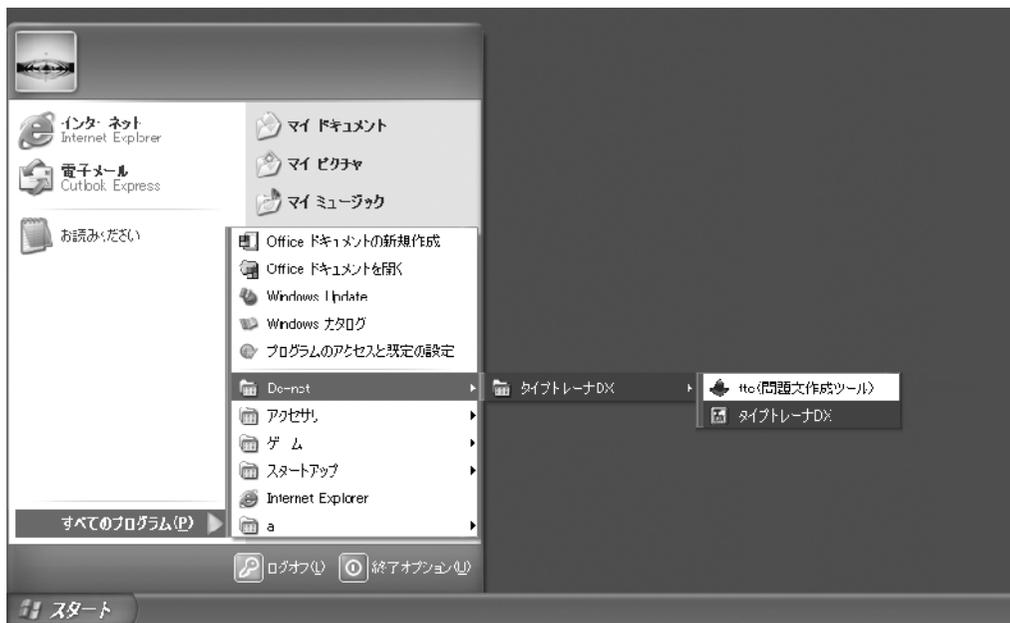
1. コンピュータに本パッケージのCD-ROMを入れてください。  
CD-ROMが認識されると、右のような画面が表示されますので「次へ」をクリックすると2の画面に進みます。  
コンピュータの設定や他のソフトの影響により、自動で右の画面が表示されない場合がございます。  
その場合は、〔マイコンピュータ〕〔CDまたはDVDドライブ〕〔setup.exe〕の順でダブルクリックしてください。
2. インストール先を変更することができます。  
変更しない場合は「次へ」をクリックし、インストール先を変更する場合は「変更」をクリックして、インストール先を選択してから「次へ」ボタンをクリックしてください。  
通常は、インストール先を変更しなくても、問題はありません。
3. インストール先等の情報が表示されます。  
確認を行いインストールを行う場合は「インストール」をクリックしてください。  
インストール先の変更を行いたい場合は「戻る」で2の画面へ戻れます。  
インストールを中止する場合は「キャンセル」をクリックしてください。
4. インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので「完了」ボタンをクリックしてください。



## アンインストール方法

本ソフトを完全に終了して「スタート」ボタン「コントロールパネル」「プログラムの追加と削除」で一覧表示されるプログラムの中から「タイピトレーナDX」を選択して「削除」を押すと確認メッセージがでますので、「はい」を押すとアンインストールが実行されます。

## デスクトップ



## スタートメニューからの起動



スタートボタンをクリックしてすべてのプログラム ▶ DE-NET ▶ 「タイプトレーナDX」とたどって「タイプトレーナDX」をクリックします。

WindowsXPより以前のWindowsをお使いの場合「すべてのプログラム」が「プログラム」と表示されています。

## デスクトップショートカットからの起動



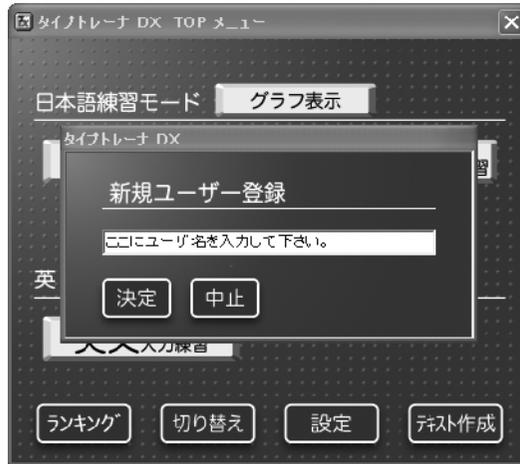
タイプトレーナDXのショートカットアイコン

正常にインストールが完了しますと、デスクトップに上の様なショートカットアイコンが出来ますのでダブルクリックをしますと、「タイプトレーナDX」が起動します。

## 使用者の登録方法



インストール後、最初の一回目の起動時に、この画面が表示されます。  
「OK」を押してください。



続いて上の画面のように「新規ユーザー登録」の画面が表示されます。  
2回目以降はユーザー選択画面になります。



新規ユーザー登録の「ここにユーザー名を入力してください。」と表示されている部分にご自分の名前もしくはニックネームを入力してください。  
入力がすみましたら、下部の「決定」を押してください。  
初回起動時にはキャンセルできません。

## 使用者の登録方法

タイプトレーナ DX 登録

ローマ字(半角英数字のみ) deno taro  
例: yamada taro

かな(全角ひらがなスペースは半角で) でねと たろ  
例: やまだ たろ

漢字 出根 太郎  
例: 山田 太郎

ご注意  
かなは漢字練習の際のみとして使用しますので、例によって正しく入力して下さい。

OK キャンセル

ここで入力した名前がタイピングの練習時、問題として出題されますので、  
ご自分のお名前を入力してください。

後で修正、変更することも可能です。

入力時、英数字（半角）と日本語（全角）は通常、キーボードの左上にある  
「半角/全角」を押すごとに英語、ひらがな、と切り替わります。



タイプトレーナ DX TOP メニュー

日本語練習モード グラフ表示

タイプトレーナ DX

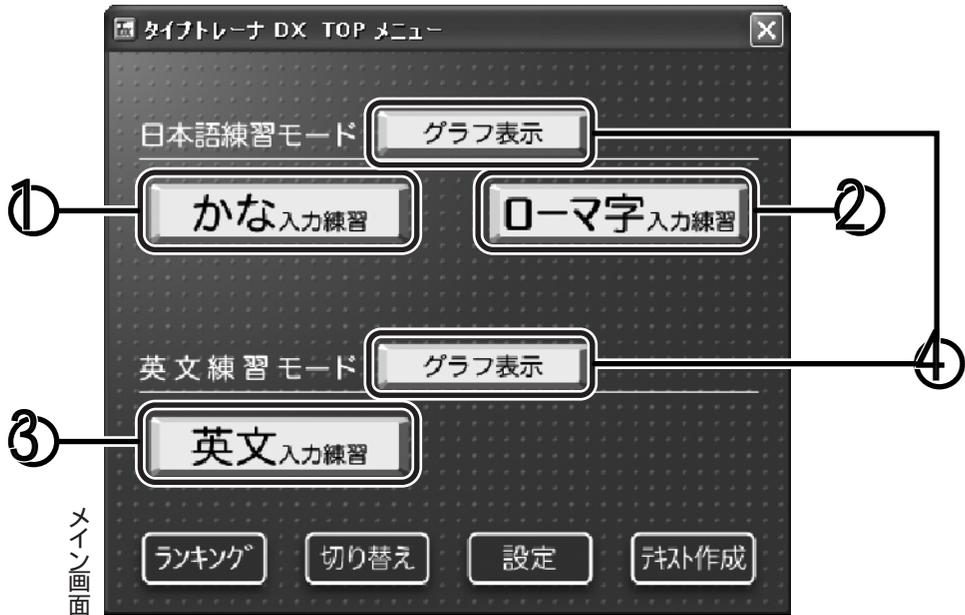
ユーザー選択

出根 太郎

決定 中止 削除 新規

ランキング 切り替え 設定 リスト作成

先ほど登録したユーザ名が表示されますので「決定」を押してください。



### 練習を始めるにはこちら

#### ① かな

日本語練習モード時にキーボードの入力方式で「かな入力」の練習をしたい場合にはこちらを「クリック」してください。

#### ② ローマ

日本語練習モード時にキーボードの入力方式で「ローマ字入力」の練習をしたい場合にはこちらを「クリック」してください。

#### ③ 英文

英文練習モードを行う場合こちらを「クリック」してください。

問題はすべて英文、英単語になります。

#### ④ グラフ

練習結果の記録をグラフ表示します。

ストローク/分

一分あたりの打鍵数を表します。

ミスタイプ率

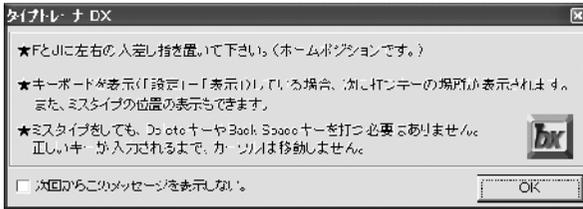
正解のキーに対しての間違ったキーの割合を表します。

回帰直線

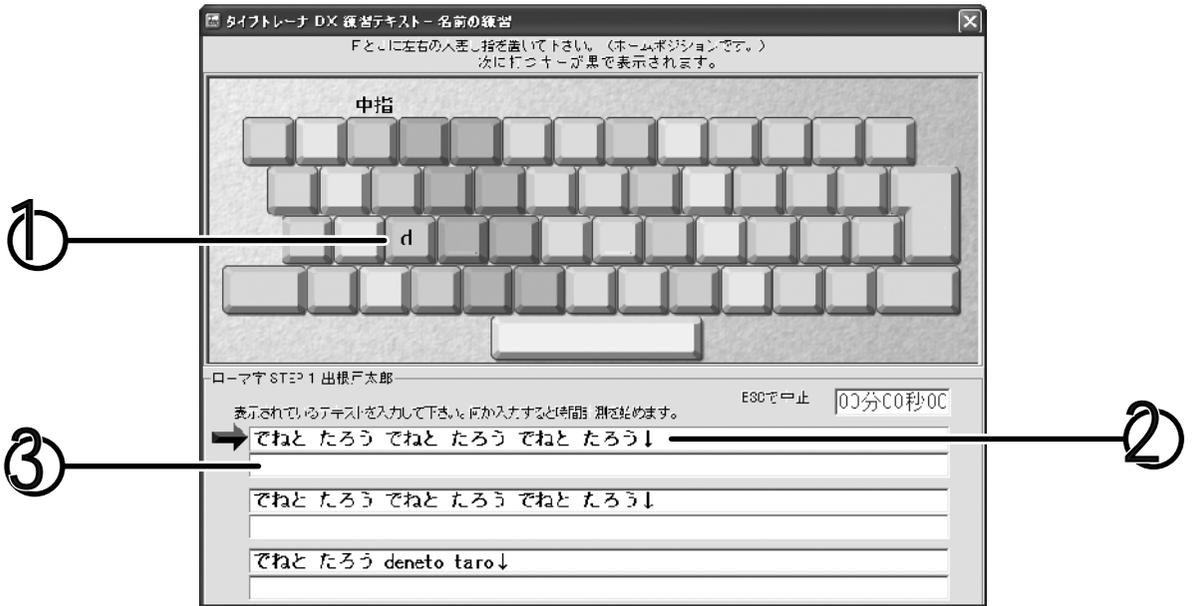
練習回数5回以上から回帰直線を表示します。

平均的な上達具合の参考にしてください。

## 画面説明



最初に左のようなメッセージが出ますので、「OK」を押してください。  
「OK」を押すと下のような練習画面が表示されます。  
「次回からこのメッセージを表示しない」にチェックを入れると以降この画面は表示されません。



### ① キーボードイメージ

キーボードのイメージを表示しています。  
このキーボードは下記の様な役目を果たします。

次に打つべきキーの文字と位置を表示します。

キーの場所ごとに色分けがされており、色ごとに使う指を示します。

次に打つべきキーと実際に押されたキーが違う場合押されたキーを で表示します。

📍 タッチタイピングの練習の進め方 19ページ

### ② 練習問題表示域

この部分に練習問題が表示されますので、問題と同じ文章を打ち込んでいってください。

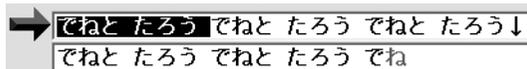
→ でねと たろう でねと たろう でねと たろう↓  
矢印で示す行の問題を打ち込んでください。

この矢印の位置まで打ち込んだら  
「Enter」を打って改行し、次の行の問題を打ち込んでいきます。

### ③ 入力部分

この部分に上の問題と同じ文字が入力されると文字が表示されていきます。間違えた場合、間違えて打たれた文字が表示されますが、正解の文字が入力されるまで次には進みませんので間違えないように正確に入力しましょう。

正確に打てた文字は黒く、間違えた文字は赤く表示されます。



また、上段の問題表示部分は一定時間ごとに文字の色が反転していきます。この色が全て反転する前までに、練習問題を入力することができたらこのステップは「合格」となり次のステップへ進みます。ステップが上がるたびに少しずつ「合格」のための時間が短くなっていきますので入力速度もあわせて上げるようにがんばりましょう。

練習を途中で中止するには、練習画面右上の もしくは、ESCキーを押して終了してください。

### 判定結果画面

タイプライター DXX 判定

300SPM ステップ 1 合格 ←

不合格

時間内に入力が終わらなかった場合の表示

00:00 経過時間  
00:00 所要時間  
00:00 練習時間

累積情報  
総練習時間 00:00.20  
ステップ練習時間 00:00.20

左手指間違い  
小指 薬指 中指 人差し指  
指別ミス 0 0 2 0  
出現回数 0 0 24 24  
得意度 赤警 -8 赤警

右手指間違い  
親指 人差し指 中指 薬指 小指  
指別ミス 0 0 0 0 1  
出現回数 0 0 16 0 16 3  
得意度 赤警 赤警 赤警 -33

ミスタイプ文字  
c ↓ d

結果  
文字数 100 文字 ミスタイプ数 3 文字  
所要時間 20.59 秒 ミスタイプ率 2.91 %

次のステップへ (N) 上達グラフへ (E)  
もう一度... (R) トップメニューへ戻る (D)

一分間あたりの打鍵数を棒グラフで表示し、そのスピードが一般的にどのくらいのレベルなのか知ることができます。(目安としてお考えください。)

### 累積情報

初めてステップ1の練習を始めた時からの総練習時間と現在行っているステップにかかった時間を表示します。

### 左手指間違い、右手指間違い

現在行ったステップでの左右別に指の間違いを表示します。

傾向としてどの指が間違え易いかを把握できます。

### ミスタイプ文字

現在行ったステップでの間違えた文字を表示します。

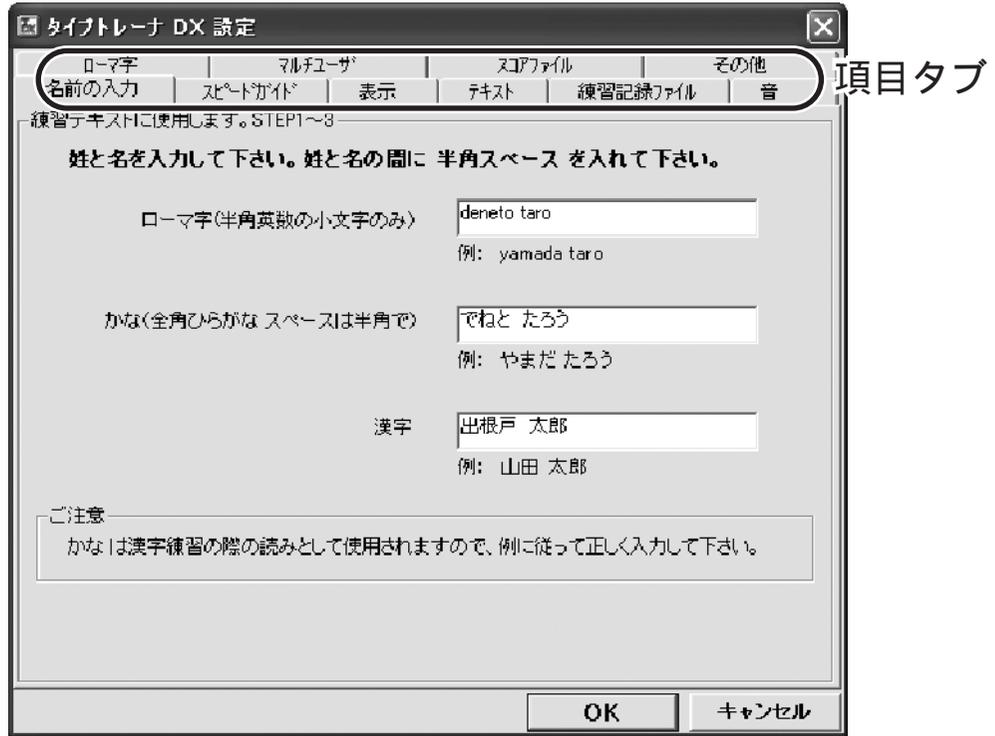
傾向としてどの文字を間違え易いかを把握できます。

### 結果

文字数、所要時間、ミスタイプ数、ミスタイプ率を表示します。

## 設定画面

メイン画面より **設定** ボタンを押すと下の設定画面に入ります。



各項目タブをクリックするとその項目名に準じた機能の設定を行えます。

### 名前の入力

最初のユーザ登録時に入力したご自分の名前に間違いがあった場合などはここから訂正することができます。(ここに入力した名前は、STEP 1 ~ 3 の練習で使用します。)

### スピードガイド

練習時のスピードを調整できます。 11ページ

### 表示

主に練習画面での表示を調整できます。 12ページ

### テキスト

複数の練習問題からお好みのものを選択できます。 13ページ

## 練習記録ファイル

練習記録のクリアー、記録用ファイルの保存先などを変更できます。 13ページ

## 音

練習時の音の変更を変更できます。 14ページ

## ローマ字

ローマ字入力の練習時に入力の方式を選択できます。 14ページ

## マルチユーザ

個人のみでの使用、複数ユーザでの使用などを選択できます。 15ページ

## スコアファイル

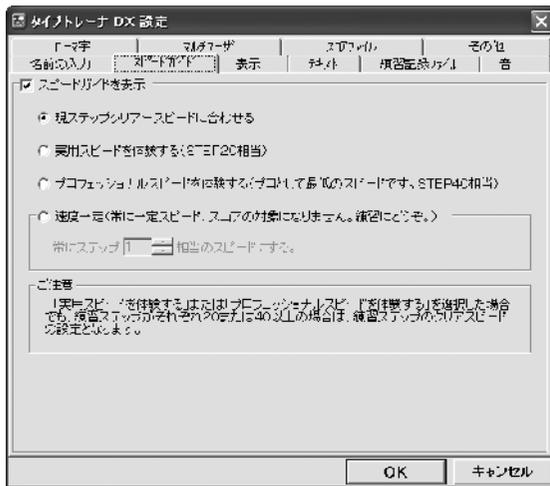
スコアファイルの保存先等の設定が出来ます。 16ページ

## その他

NEC社製PC 9 8 等で、「ろ」が正常に打てない場合に設定します。 16ページ

# 各種設定方法

## スピードガイド



現ステップクリアースピードに合わせる  
初期状態ではここに設定されています。  
ステップが上がるごとに徐々にスピードが  
上がっていくモードです。

実用スピードを体験する  
現在のステップ数に関係なくステップ 20 の  
スピード固定モードです

プロフェッショナルスピードを体験する  
現在のステップ数に関係なくステップ 40 の  
スピード固定モードです

### 速度一定

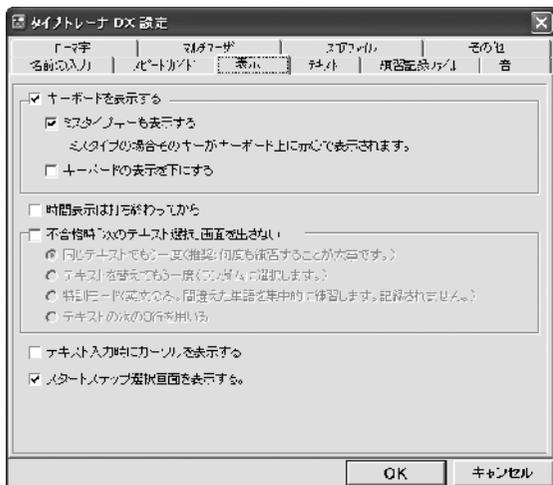
ステップ数に関係なく指定したステップのスピード固定モードです。ここにチェックを入れると

常にステップ 3 相当のスピードにする。 この部分で任意のステップ数を設定できます。

### スピードガイドを表示

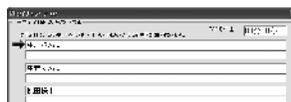
チェックをはずすと練習時にスピードガイドが表示されなくなり、文字が反転しなくなります。

## 表示

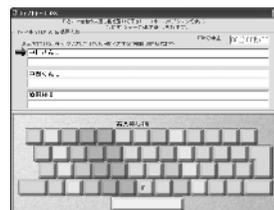


### キーボードを表示する

練習時のキーボード表示、非表示を切り替えます。「ミスタイプキーも表示する」のチェックを外すと不正解時に表示される が表示されなくなります。「キーボードの表示を下にする」にチェックを入れると入力部分の下側にキーボードを表示します。



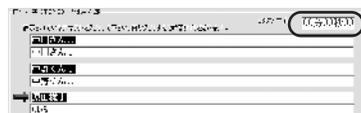
キーボード非表示



キーボードの表示を下に

### 時間表示は打ち終わってから

練習にかかった時間をリアルタイムで表示するか練習が終わってから表示するかを選択できます。



### 不合格時「次のテキスト選択」画面を出さない

各ステップをクリアできなかった場合のモードを選択できます。チェックを入れない場合、不合格の都度下の項目が表示され選択できます。

#### 同じテキストでもう一度

初期設定はこのモードです。ステップをクリア出来るまで同じ問題が出題されます。

#### テキストを替えてもう一度

クリアできなくても次回挑戦時には、ランダムで違う問題が出題されます。

#### 特訓モード

英文練習時のみこのモードが使用できます。選択すると次回挑戦時は間違えた単語だけを表示し、練習することができます。

#### テキストの次の3行を用いる

ステップをクリアできなくても練習問題は次のステップのものが表示されます。

### テキスト入力時にカーソルを表示する

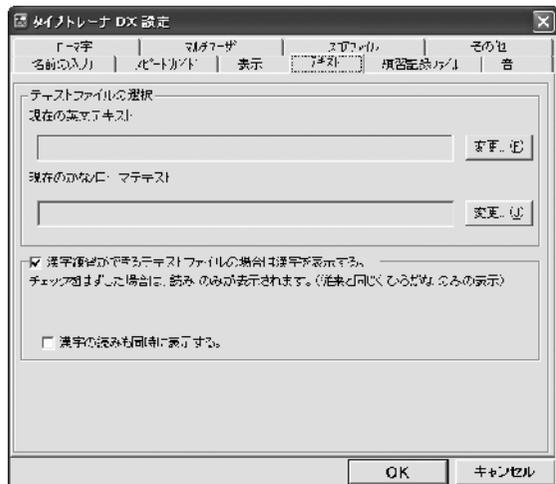
練習時に入力したところまでの先頭部分にカーソルを表示するか、否かを選択できます。

### スタートステップ選択画面を表示する

練習画面に移る前に現在使用しているのユーザーがクリアしているステップを自由に選択できるミニ画面が表示されます。



## テキスト



### テキストファイルの選択

ここで練習問題を変更することができます。

### 現在の英文テキスト

かな / ローマテキスト

現在設定されている問題用テキストの保存場所が表示されています。

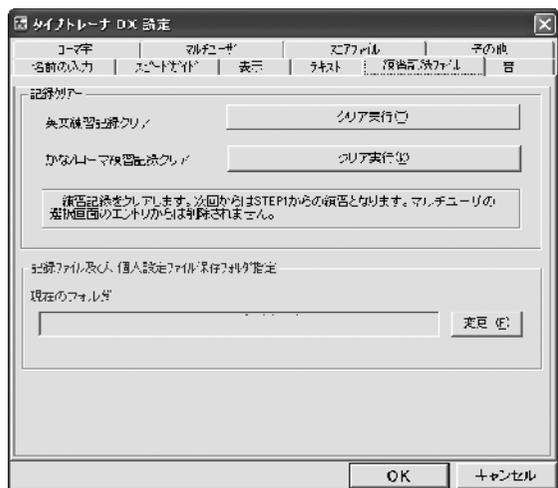
初期設定では、タイプトレーナDXをインストールした場所と同じ所にあるTXTファイルに設定されていますが、ご自分で作成されたTXTファイルなど別の場所のファイルも選択することが可能です。

変更する場合は、各設定ファイルの「変更」をクリックして、お好みの問題を選択してください。初期状態では英文6種類と日本語26種類が用意されています。

### 漢字練習が出来るテキストファイルの場合は漢字を表示する

初期状態では、ここにチェックが入っています。このチェックを外すと全て、ひらがな表示になります。またチェックが入ってる状態だと下の「漢字の読みも同時に表示する」というチェックが選択できますので、そこにチェックをいければ、漢字と同時にその読みも表示されます。

## 練習記録ファイル



### 記録クリア

ここで今までの練習記録をクリアすることができますが、現在ログインしているユーザーの記録のみがクリアされます。クリアを行うと、次回練習時はステップ1からのスタートになります。

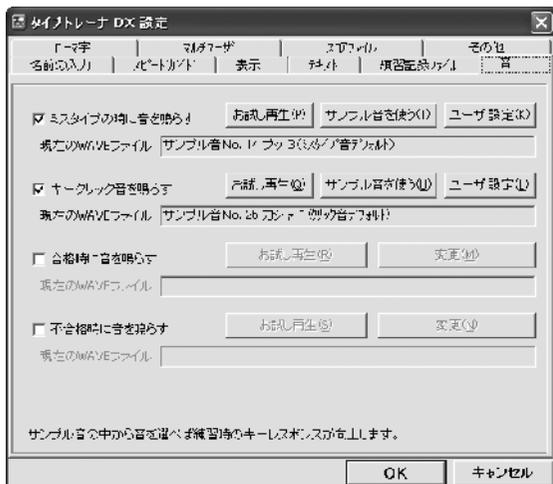
複数ユーザーの記録をクリアしたい場合でも一度に全ての記録を消すことは出来ませんので各ユーザーでログインしてクリアする必要があります。また、ここでクリアをしてもランキングの記録は消えません。

### 記録ファイル及び、個人設定ファイル保存フォルダ指定

記録結果や各ユーザーの設定情報はデータとして保存されています。そのデータの保存先を指定することができます。特に問題がない場合そのままにしておいてください。

## 音

ここで練習時に鳴る、音の設定が出来ます。



お試し再生で音の確認ができます。

ミスタイプの時に音を鳴らす  
キークリック音を鳴らす

ミスタイプをした時に鳴る音と、通常のキーをタイプしたときに鳴る音の選択ができます。チェックを外すと、音はなりません。

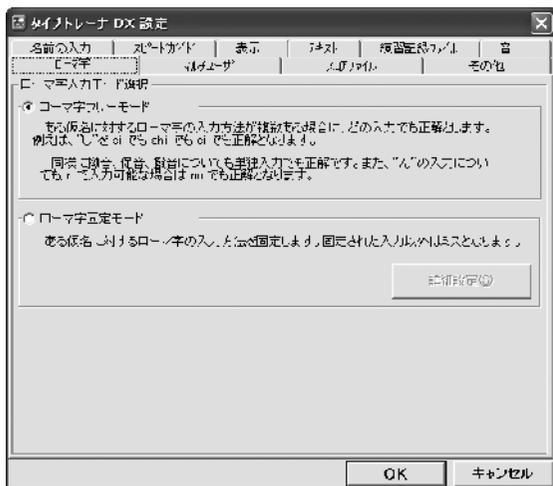
「サンプル音を使う」をクリックすると本ソフトに収録されている音の一覧が表示されますので、その中から選ぶことができます。

また「ユーザ設定」をクリックするとWAVEファイルを指定する画面が表示されます。予め用意しておいたwavファイルを選択できます。

合格時に音を鳴らす・不合格時に音を鳴らす

各ステップの練習終了時の判定結果に応じて音を設定できます。初期状態では設定されておりませんので、ご自分で用意されたwavファイルを指定してください。

## ローマ字



ローマ字フリーモード

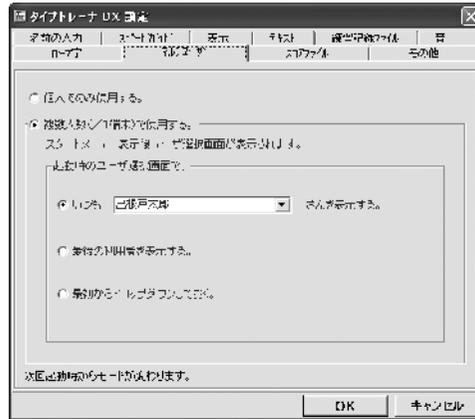
ソフトの初期状態はこちらに設定されています。こちらを選択するとローマ式、ヘボン式など複数ある入力方式全てに対応しています。

ローマ字固定モード

特定の入力方式で練習をしたい場合はこちらを選択してさらに「詳細設定」を押してください。複数入力方式がある文字の一覧が表示しますので、固定にしたい入力方法にチェックをいれてください。

## マルチユーザ

複数のユーザーを登録している場合は、この画面にて「ユーザの選択方法」や、「個人のみで使用する」を設定することができます。



### 個人でのみ使用する

ここにチェックすると、次回起動時ユーザー選択の画面が出ずに、練習を始めることができます。ユーザー切り替えを行うと他のユーザーに切り替えが出来ますが、次回からはユーザー選択画面が出るようになります。

### 複数人数で使用する

ここにチェックすると、更に下の項目設定に従ってユーザー切り替えの選択ができます。

#### いつも××さんを表示する

ここにチェックして、登録してあるユーザのうち、ひとりを選択することによりユーザー選択画面で、その人の名前が一番上に来るように設定できます。

#### 最後の利用者を表示する

ここにチェックすると、次回起動時のユーザー選択の画面で最後に練習した人の名前が一番上に来るように設定できます。

#### 最初からドロップダウンしておく

ここにチェックすると、次回起動時は、登録してあるユーザーの名前がすべて表示された状態になります。

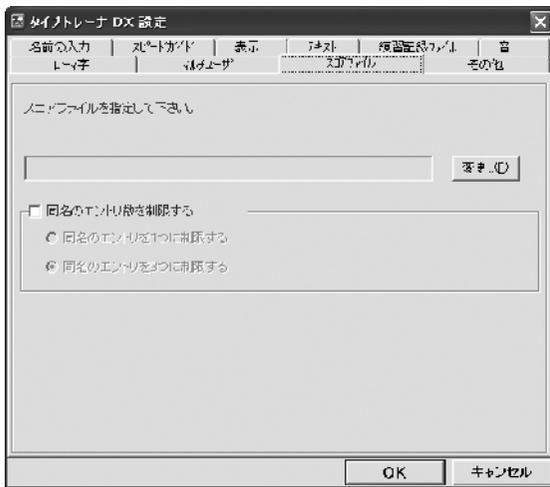


ここが最初から下がった状態になります。

## スコアファイル

基本的に本ソフトをインストールしてあるパソコンの中のみでランクを競う場合は設定することはありませんが、タイプトレーナDXをインストールしている他のパソコンとLAN経由でスコアファイルを共有することにより、違うパソコンのユーザとランクを競うことができます。その場合は、スコアファイルを他のパソコンのスコアファイルに指定してください。

スコアファイルをネットワーク上に設定した場合そのコンピュータが起動していないとエラーメッセージが表示されます。

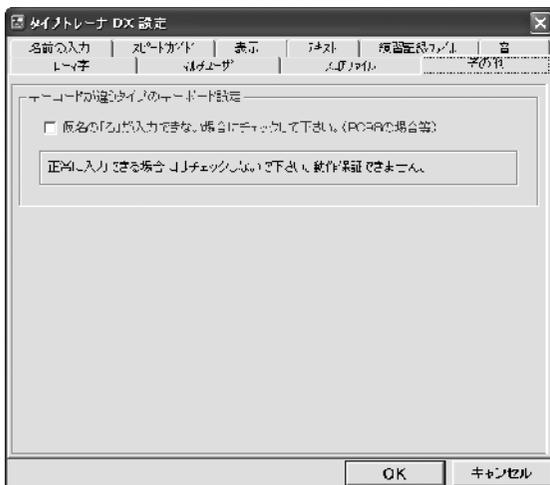


### 同名のエントリを制限する

参加者が多いときなどでランキングに同じ人の名前が上位を占めてしまう場合には、このチェックを入れて同名のエントリを制限することによって複数の人の名前が表示できるようになります。

チェックを入れてソフトを再起動すると表示が有効になりますが、一度表示が切り替わると制限していなかったときのデータは失われますので前の記録は表示できなくなります。

## その他

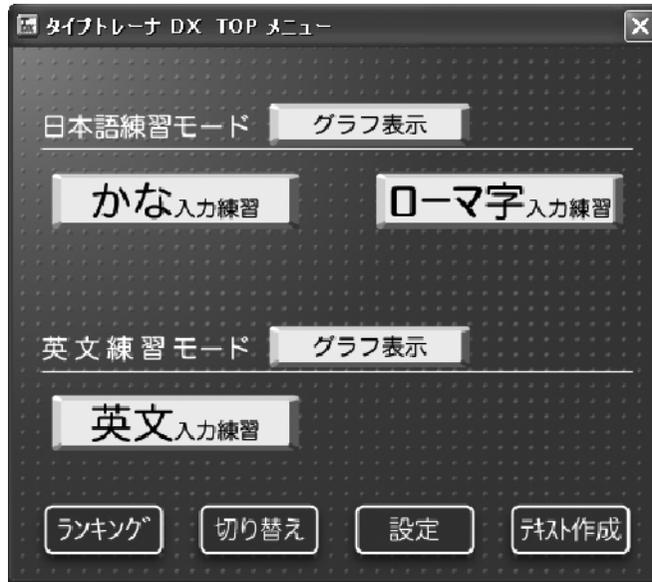


### キーコードが違うタイプのキーボード設定

NEC社製のPC98シリーズなど昔のタイプのコンピュータをお使いで、かな打ちの「ろ」が入力できない場合に改善されることがあります。

正常に入力ができる場合はチェックを入れないでください。

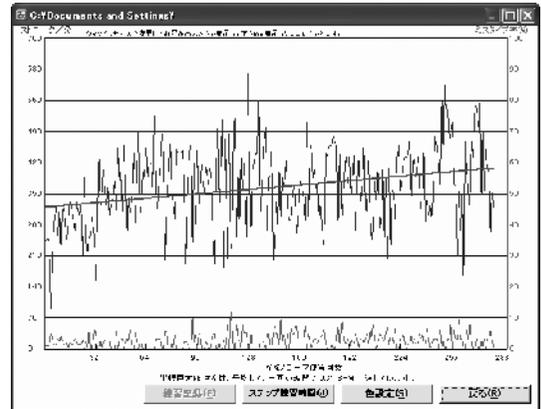
## グラフ・ランキング表示方法



### グラフ表示

#### グラフ

英文、日本語各モードの現在ログインしているユーザーのグラフを表示します。右肩上がりのグラフになれば上達した証になります。



### ランキング

#### ランキング

今まで、このソフトで練習した人の中で、最も良い記録を出した人の名前が表示されます。

ランキングは、ステップが高いほど上位に表示され、また同ステップの場合、スピードの速いほうが上位になります。

順位	名	前	ステップ	分速	モード	月日	テキスト
01	出根戸花子		57	543	ローマ	2008/05/17	日常の単語.txt
02	出根戸花子		56	615	ローマ	2006/05/17	日常の単語.txt
03	出根戸花子		55	818	ローマ	2006/05/17	日常の単語.txt
04	出根戸花子		54	663	ローマ	2006/05/17	日常の単語.txt
05	出根戸花子		53	888	ローマ	2008/05/17	日常の単語.txt
06	出根戸花子		52	745	ローマ	2006/05/17	日常の単語.txt
07	出根戸花子		51	570	ローマ	2006/05/17	日常の単語.txt
08	出根戸太郎		50	555	ローマ	2006/05/16	苗字.txt
09	出根戸花子		50	539	ローマ	2006/05/17	日常の単語.txt
10	出根戸太郎		49	544	ローマ	2006/05/16	苗字.txt

### 切り替え

#### ユーザーの切り替え

複数の登録をしている場合ここから切り替えます。また新規ユーザーの追加や、削除もここでいきます。



#### ユーザーの削除

削除したいユーザを選択して「削除」を押すと確認のメッセージが出ますので「OK」を押すと削除できます。なお、ここで削除をしてもランキングファイルに名前が載っている場合、その記録を別の人が塗り替えるまでランキングに名前は残ります。

#### 新規ユーザーの追加

「新規」を押すと、登録画面がでますので、最初と同じように名前を入力して新しいユーザーを登録してください。

### 設定

#### 設定

設定画面の表示をします。 10～16ページ

### テキスト作成

#### テキストの作成

tteを起動します。  
問題の作りかた 21ページ

---

## 練習の進め方

---

初心者の方・初めてタッチタイピングを行う方はこちらの練習の進め方をお読みになってご参考にされると、本ソフトで効率よくタイピングの練習を行うことができます。

タッチタイピングとは

キーボードを見ずにタイピングすることを、タッチタイピングといいます。

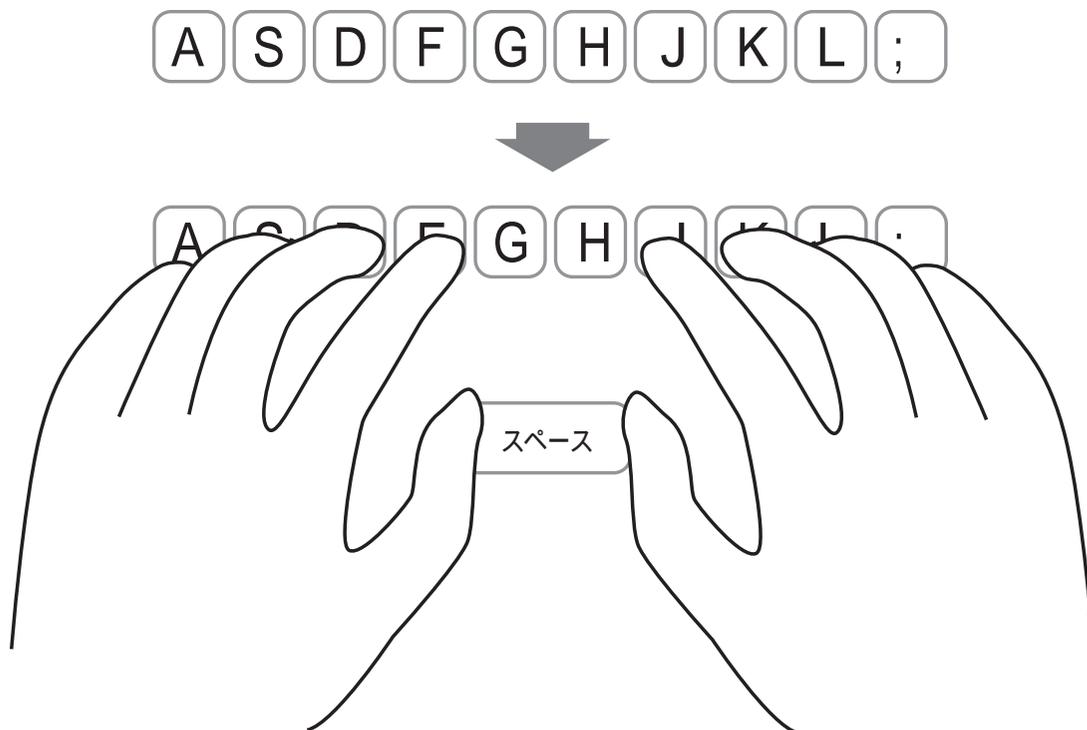
ホームポジションとは

タッチタイピングをする上で、一番最初に感覚をつかんでいただきたいのは各指の配置です。

一般的な配置は右手の人差し指をキーボードの **J** 左手の人差し指を **F** に置き

その他の指をひとつずつ隣に置いていきます。 計8本の指をキーの上に置いた状態

この指の配置をホームポジションといいます。



### 指の置き方

ホームポジションができましたら、左手の人差し指と右手の人差し指でキーを軽く撫でてみるとキーに突起がついているのが分かると思います。

この感触を手がかりに、キーボードを見ないで、いつでも同じ配置に指を置ける様に練習をしてください。

## 練習の進め方

### 姿勢

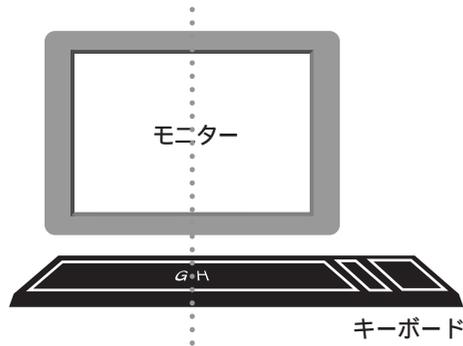
タイピングする時の姿勢もタイピングのしやすさに影響がありますので、入力が行いやすい位置に調整してください。正しい姿勢で行うとミスタイプも減ります。



肘が90度くらいになるようにいすの高さを調整してください。

### キーボードの位置

モニターの中心とキーボードの G と H 間が同じ位置になる様にキーボードの位置を合わせるとタイピングしやすくなります。



### タイブトレーナDX について

本ソフトは基本的にアルファベット（A～Z）の位置を完全に覚えてから日本語を頭の中でアルファベットに置き換えてタイピングする一般的練習方法のソフトとは違い、実用的な入力を繰り返し行い徐々に単語を体で覚えることを基本としたソフトですので、とにかく手当たり次第に問題を変えて練習して頂くのが良いと思います。ただし、ステップをクリアできるまでは同じ問題を何度でも挑戦してください。しかし初心者の方には一般的な練習なしに、いきなり本番はすこし難しい部分もございますので下記の設定を最初に試されるのも良いかと思えます。慣れてきましたら通常の問題に挑戦してみてください。

### 設定

初心者の方はまず、英文モードの練習から初めてみてください。英文の中の問題テキストにアルファベットという問題ファイルがありますのでそちらを選択します。選択方法は 10ページ をご覧ください。また速度を一定に設定してご自分のクリアできるスピードに調整してください。設定方法は 11ページ をご覧ください。

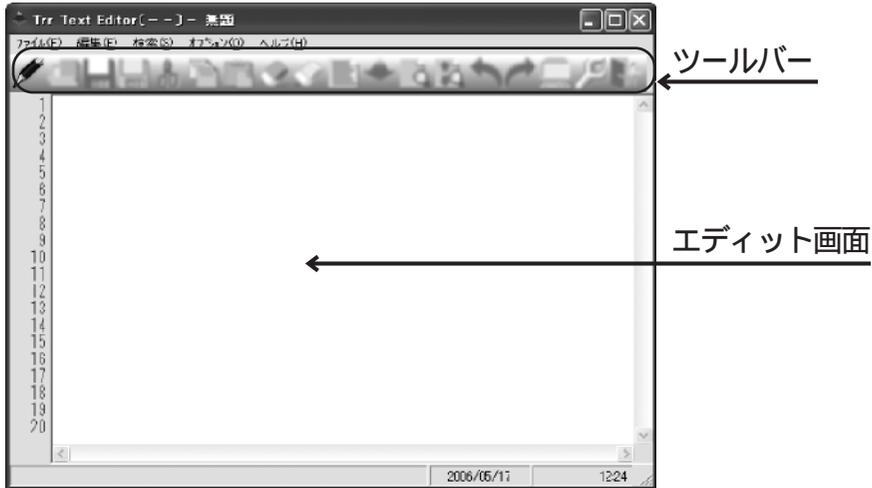
まずは上記の設定で練習してある程度慣れてきましたら、日本語練習モードに変更し、今度は50音の問題ファイルを選択して同様に速度の調整をして慣れてきましたら、通常の問題に切り替えてください。

### 設定その2

通常の問題は漢字が混じっております。その為問題を読む余裕がない場合は、設定画面「テキスト」タブの「漢字練習ができるテキストファイルの場合は漢字を表示する」のチェックを外すか、「漢字の読みも同時に表示する」にチェックを入れて下さい。

## 練習問題の作り方

本ソフトに収録されている練習問題以外にも、ご自分で問題を作成し練習することが出来るように、本ソフトには問題ファイルを作成するソフト「tte」が収録されております。例えば職場でパソコンを使う場合、その職場でよく使う言葉や名前などで問題を作成し練習することにより、仕事の効率を上げることができます。ここでは「tte」を使つての問題作成方法を説明いたします。



### ツールバー

このアイコンで文章作成以外の操作は出来ます。

アイコンにカーソルを乗せたままにしていると、そのアイコンの説明が表示されます。

### エディット画面

ここに問題となる、文章を入力していきます。

### 作成手順

- 1 ソフトを起動します
- 2 エディット画面に文章を書き込みます  
一行あたり最高30文字まで書き込めますが、タイピングの画面内に収まるのは一行あたり28文字です。
- 3 一行目が書き終わりましたら、「Enter」を押して2行目に移ります。
- 4 同じ要領で最低3行は必ず書き込んでください。  
行数に制限はありません。 全角の英数字は使えません。  
問題は3行ずつ表示されるため、3の倍数の行数で問題文を作成してください。  
3の倍数でない場合には問題文の一部が出題されないこともございます。
- 5 全て書き込み終わりましたら、保存  を押してください。
- 6 適当な場所、もしくはタイプトレーナDXの問題ファイルがある場所に保存をしてください。
- 7 実際に作成したファイルを練習問題とする場合は、13ページをご覧ください。

### Q & A

Q.漢字が読み辛い

A.設定 テキスト 内の「漢字の読みも同時に表示する。」にチェックを入れてください。  
問題の上に読み仮名が表示されます(13ページ参照)。

### ユーザーサポート

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、お使いのパソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザ-サポートまでご連絡ください。

#### 問い合わせについて

お客様より頂いたお問合せに返信できないという事がございます。

問い合わせを行っているにもかかわらず、サポートからの返事がない場合、弊社ユーザ-サポートまでご連絡が届いていない状態や、返信先が不明(正しくない)場合が考えられます。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、「ご連絡先を正確に明記」の上、サポートまでお送りくださいますようお願い申し上げます。

また、印刷に関するお問い合わせの際には、お問合せ頂く前にプリンタ等の設定などを今一度ご確認ください。

#### 弊社ホームページ上から問い合わせの場合

弊社ホームページ上から、サポート宛にメールを送ることが可能です。

弊社ホームページ <http://www.de-net.com>

問い合わせページ <http://www.de-net.com/pc3/user-support/index.htm>

上記アドレスのページから「ご購入後の製品についてのご質問」をお選びください。

#### 直接メール・FAX・お電話等でご連絡の場合

ソフトのタイトル・バージョン例:「タイプトレーナDX」

ソフトのシリアルナンバー 例:DE-XXX-XXXXX-XXXXXX

ソフトをお使いになられているパソコンの環境

- ・OS及びバージョン例:WindowsXP SP2 WindowsUpdateでの最終更新日
  - ・ブラウザのバージョン例:InternetExplorer 6
  - ・パソコンの仕様例:NEC XXXX Pentium 1GHz HDD 60GB Memory 64MByte
  - ・プリンタなど接続機器の詳細例:canonのXXXX(型番)を直接USBケーブルで接続しているインクジェットプリンタドライバソフトは更新済み
- お問合せ内容例: 部分の操作について教えてほしい...等

### 無料ユーザーサポート

E-mail: [ask99pc@de-net.com](mailto:ask99pc@de-net.com) / Tel: 048-640-1002 / Fax: 048-640-1011

サポート時間: 10:00~17:30 (土・日、祭日を除く)

株式会社デネット

〒365-0075埼玉県鴻巣市宮地3-1-39

通信料等はお客様負担となりますことをご了承ください。

お問い合わせの内容によっては検証作業等で返答にお時間を頂く場合がございますのでご了承ください。

# ローマ字表

## ローマ式

あ	い	う	え	お
A	I	U	E	O
か	き	く	け	こ
KA	KI	KU	KE	KO
さ	し	す	せ	そ
SA	SI	SU	SE	SO
た	ち	つ	て	と
TA	TI	TU	TE	TO
な	に	ぬ	ね	の
NA	NI	NU	NE	NO
は	ひ	ふ	へ	ほ
HA	HI	HU	HE	HO
ま	み	む	め	も
MA	MI	MU	ME	MO
や	い	ゆ	え	よ
YA	I	YU	E	YO
ら	り	る	れ	ろ
RA	RI	RU	RE	RO
わ	い	う	え	を
WA	I	U	E	WO
ん				
NN				
が	ぎ	ぐ	げ	ご
GA	GI	GU	GE	GO
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
ZA	ZI	ZU	ZE	ZO
だ	ぢ	づ	で	ど
DA	DI	DU	DE	DO
ば	び	ぶ	べ	ぼ
BA	BI	BU	BE	BO
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
PA	PI	PU	PE	PO
きゃ		きゅ		きょ
KYA		KYU		KYO
しゃ		しゅ		しょ
SHA		SHU		SHO
ちゃ		ちゅ		ちょ
TYA		TYU		TYO
にゃ		にゅ		にょ
NYA		NYU		NYO
ひゃ		ひゅ		ひょ
HYA		HYU		HYO
みゃ		みゅ		みょ
MYA		MYU		MYO
りゃ		りゅ		りょ
RYA		RYU		RYO
ぎゃ		ぎゅ		ぎょ
GYA		GYU		GYO
じゃ		じゅ		じょ
ZYA		ZYU		ZYO
びゃ		びゅ		びょ
BYA		BYU		BYO
ぴゃ		ぴゅ		ぴょ
PYA		PYU		PYO

## ヘボン式

あ	い	う	え	お
A	I	U	E	O
か	き	く	け	こ
KA	KI	KU	KE	KO
さ	し	す	せ	そ
SA	SHI	SU	SE	SO
た	ち	つ	て	と
TA	CHI	TSU	TE	TO
な	に	ぬ	ね	の
NA	NI	NU	NE	NO
は	ひ	ふ	へ	ほ
HA	HI	FU	HE	HO
ま	み	む	め	も
MA	MI	MU	ME	MO
や	い	ゆ	え	よ
YA	I	YU	E	YO
ら	り	る	れ	ろ
RA	RI	RU	RE	RO
わ	い	う	え	を
WA	I	U	E	WO
ん				
NN				
が	ぎ	ぐ	げ	ご
GA	GI	GU	GE	GO
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
ZA	JI	ZU	ZE	ZO
だ	ぢ	づ	で	ど
DA	DI	DU	DE	DO
ば	び	ぶ	べ	ぼ
BA	BI	BU	BE	BO
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
PA	PI	PU	PE	PO
きゃ		きゅ		きょ
KYA		KYU		KYO
しゃ		しゅ		しょ
SHA		SHU		SHO
ちゃ		ちゅ		ちょ
CHA		CHU		CHO
にゃ		にゅ		にょ
NYA		NYU		NYO
ひゃ		ひゅ		ひょ
HYA		HYU		HYO
みゃ		みゅ		みょ
MYA		MYU		MYO
りゃ		りゅ		りょ
RYA		RYU		RYO
ぎゃ		ぎゅ		ぎょ
GYA		GYU		GYO
じゃ		じゅ		じょ
JA		JU		JO
びゃ		びゅ		びょ
BYA		BYU		BYO
ぴゃ		ぴゅ		ぴょ
PYA		PYU		PYO